

ロータリーを
実践し



みんなに
豊かな人生を

国際ロータリー第2660地区

吹田西ロータリークラブ ウィークリー 2013-2014

■創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F
☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.org>
例会場 新大阪江坂東急イン
☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109
例会日 毎月曜日 18:00~19:00
役員 会長：石崎克弘 幹事：井伊圭一郎 会報委員長：田中孝男

4

つつのテスト ●真実かどうか ●みんなに公平か ●好意と友情を深めるか ●みんなのためになるかどうか

第1526回例会 平成26年3月3日

卓話「ナコムパノム報告書」
小林地区国際奉仕委員
今週の歌「君が代」「奉仕の理想」

先週内容

会長挨拶 石崎会長

皆様、二日間の地区大会参加お疲れさまでした。新会員の皆様にとっては、先週は瀧川PPによる、当クラブの歴史についての卓話に続いて、尾家研修情報・規定委員長による新会員レクチャーがありました。そして地区大会とロータリー研修詰めの一週間になったことと思います。

私も、幹事共々「RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会」などに出席し、新たに多くを学ぶことができました。

「ロータリーの始まりの日」は、1905年(明治38)年2月23日です。そして、この日は「世界理解と平和の日」となっています。(この頃、日本で云えば、日露戦争『1904年2月8日~1905年9月5日』の真ただ中にあたります)

ロータリーの会合が初めて開かれたこの日、ポール・ハリスは、シルベスター・シールと夕食を共にしています。「奉仕の一世紀」に、親睦とビジネスを推進するクラブという構想について話し合ったと書かれています。

ところでこの時、二人は何を食べたのでしょうか。この答えは『The National Rotarian』(『The Rotarian』の前身)の1912年3月号に見ることができます。

その中でポール・ハリスは「私はシールと私がマダム・ガリの店に行ってスパゲティ・

識字率向上月間

次週 第1527回 例会予告 平成26年3月10日

卓話「笑いは百薬の長」 関西大学 人間健康学部
教授 森下 伸也 様
瀧川パスト会長ゲスト

Weekly No. 1526は田中(孝)委員長が担当しました。
Weekly No. 1527は田中(孝)委員長が担当の予定です。
(本日の原稿をお渡し下さい)

ディナーを食べたのをよく覚えています」と述べています。

我々も一日遅れですが、創立記念日に因んで、二人のようにスパゲティを食べながら、ロータリーについて語り合い親睦を深めましょう。

幹事報告 井伊幹事

- 高松南RC様より、例会へのお誘いが届いております。回覧致しますので、ご希望の方はお申し出下さい。
- 地区大会の出席証明が地区大会のプログラムの最終ページについていますので、事務局まで提出願います。
- 本日は理事会を開催致します。理事の方はお残り下さい。

ゲスト 木下委員

大日本住友製薬(株)総合研究所
グループマネージャー・薬学博士 采 輝昭 様

出席報告 澤井委員長

- 会員数 50名 ●来客 1名
- 出席会員数 41名 ●本日の出席率 95.35%
- 1月27日の出席率(メーキャップを含む) 100%

誕生御祝 - 3月

会員	
昭和41年 3月5日	橋本(芳)会員
昭和22年 3月9日	井伊会員
昭和35年 3月22日	矢倉会員
昭和28年 3月27日	青木会員
昭和30年 3月28日	田中(孝)会員
以上5名	

会員夫人	
3月15日	阪本会員夫人
3月18日	水間会員夫人
3月22日	田中(孝)会員夫人
3月24日	矢倉会員夫人
3月31日	瀨川会員夫人
以上5名	

新世代奉仕委員会 木田委員長

2013-2014年 春のライラ (初級) のご案内

テーマ 「見つめよう!! 今、私達にできる事」
ホストクラブ 大東中央ロータリークラブ
研修日程 2014年5月4日(日)~6日(火)
研修場所 ホテル阪奈を拠点として近隣施設

職業奉仕委員会 榎原委員長

次回の出前授業及び職場体験授業をしていただける会員様を募集致します。職業奉仕の一環として地域社会に貢献していきたいと思っておりますので、少しでも多くの皆様のご協力をお願い致します。

社会奉仕委員会 大藤委員長

1.2月20日に吹田市立こども発達支援センターにスロープを納入して参りました。
2.3月25日(火) 10:30より、紙谷会員のご好意で、木瀬部屋のお相撲さんに来ていただいて、納入のセレモニーを行います。

ロータリー財団委員会 山岡副委員長

本日、宮川会員より特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

米山記念奨学会委員会 荻田委員長

本日、田中(慶)会員、田中(孝)会員、中堀会員、澁谷会員より特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

ニコニコ箱 橋本(徹) SAA

- ◆高木会員
大日本製薬の采輝昭薬学博士をお迎えしまして。
- ◆橋本(徹)会員
采(うね)様、本日はよろしく願い致します。
- ◆田中(慶)会員
先週欠席のお詫びと、グアム無事に帰国しました。
- ◆宮川会員
地区大会参加証をお届け頂きましてありがとうございました。お陰様で出席出来ました。
- ◆山岡会員
地区大会おつかれ様でした。
- ◆堀会員
先週の例会でバッジをつけ忘れてしまっておりました。申し訳ございません。
- ◆本田会員
榎原さん、27日ダメになりました。
- ◆中堀会員
無断欠席のおわび。
- ◆木田会員
地区大会すごくよかったです。

本日のニコニコ箱	27,000円
累計のニコニコ箱	1,112,000円



2月はニコニコ月間として、最強メンバーの中堀副SAA、宮川副SAA、西村副SAAと共に頑張りましたが、目標達成出来ませんでした。来月また頑張ります。

卓話

「創業について」

大日本住友製薬株式会社 総合研修所
グループマネージャー・薬学博士 采輝昭様
瀧川パスト会長ゲスト



弊社、大日本住友製薬株式会社は、2005年に大日本製薬と住友製薬が合併して誕生しました。現在の総合研修所の形になったのは1971年ですが、最初は工場として江の木町に1940年からお世話になっております。

本日は新しい薬がどのようにして創生されるのかについて、また最近の弊社にかかわるトピックスについてお話しさせて頂きたいと思っております。

創薬の流れは新しい薬の構想に始まり、探索研究、評価研究、製剤化研究という各段階を経て、各ステージの基準をクリアした化合物は、ヒトでの臨床試験に進みます。ヒトでの有効性が確認され、安全である化合物が新薬として申請され、承認されれば薬として販売することが可能となります。つい最近までは、一つの新薬を創生するためには、100億円と10年かかると言われていましたが、それだけ費やしても新薬を創生することが困難になってきています。

次に、弊社の最近のトピックスについてご紹介いたします。

一つ目がiPS細胞技術を用いた移植用網膜の製造です。主に加齢黄斑変性の患者さんへ移植するための網膜を最近話題のiPS細胞技術を用いて作ります。この他にiPS細胞技術を用いて、病気の解明等を京都大学の山中先生と共同で研究しています。

もう一つが抗がん剤の研究で、がん細胞の元となるがん幹細胞を標的とした、有効性の高い抗がん剤の開発を目指しております。